

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。  
 詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2020年5月13日、株式会社JPホールディングスは、2020年3月期通期決算を発表した。

四半期業績推移 (累計) (百万円)	19年3月期				20年3月期				20年3月期	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	達成率	通期会予
売上高	7,099	14,278	21,590	29,299	7,741	15,517	23,444	31,719	99.1%	32,000
前年同期比	11.0%	12.0%	9.2%	9.4%	9.0%	8.7%	8.6%	8.3%		9.2%
売上総利益	615	1,558	2,723	4,179	739	1,849	3,073	4,421		
前年同期比	-32.3%	-12.0%	-1.1%	2.1%	20.3%	18.7%	12.9%	5.8%		
売上総利益率	8.7%	10.9%	12.6%	14.3%	9.6%	11.9%	13.1%	13.9%		
販管費	753	1,390	2,055	2,648	687	1,353	2,108	2,882		
前年同期比	12.2%	5.3%	-2.9%	-5.1%	-8.8%	-2.6%	2.6%	8.9%		
売上高販管費比率	10.6%	9.7%	9.5%	9.0%	8.9%	8.7%	9.0%	9.1%		
営業利益	-138	168	668	1,531	52	496	965	1,539	85.0%	1,811
前年同期比	-	-62.6%	4.9%	17.5%	-	194.9%	44.5%	0.5%		18.3%
営業利益率	-	1.2%	3.1%	5.2%	0.7%	3.2%	4.1%	4.9%		5.7%
経常利益	-9	399	968	1,921	188	744	1,339	2,004	87.1%	2,300
前年同期比	-	-32.7%	13.1%	21.4%	-	86.4%	38.4%	4.3%		19.7%
経常利益率	-	2.8%	4.5%	6.6%	2.4%	4.8%	5.7%	6.3%		7.2%
四半期純利益	-16	236	581	1,071	139	516	850	1,123	92.6%	1,212
前年同期比	-	-32.1%	19.9%	17.7%	-	118.9%	46.3%	4.8%		13.1%
四半期純利益率	-	1.7%	2.7%	3.7%	1.8%	3.3%	3.6%	3.5%		3.8%

四半期業績推移 (3ヵ月) (百万円)	19年3月期				20年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	7,099	7,179	7,312	7,709	7,741	7,776	7,927	8,275
前年同期比	11.0%	13.0%	4.1%	10.0%	9.0%	8.3%	8.4%	7.3%
売上総利益	615	943	1,165	1,456	739	1,110	1,223	1,348
前年同期比	-32.3%	9.4%	18.4%	8.6%	20.3%	17.7%	5.0%	-7.4%
売上総利益率	8.7%	13.1%	15.9%	18.9%	9.6%	14.3%	15.4%	16.3%
販管費	753	636	665	593	687	666	755	774
前年同期比	12.2%	-1.9%	-16.4%	-12.1%	-8.8%	4.7%	13.5%	30.6%
売上高販管費比率	10.6%	8.9%	9.1%	7.7%	8.9%	8.6%	9.5%	9.4%
営業利益	-138	307	500	863	52	444	469	574
前年同期比	-	44.1%	166.5%	29.6%	-	44.8%	-6.2%	-33.5%
営業利益率	-	4.3%	6.8%	11.2%	0.7%	5.7%	5.9%	6.9%
経常利益	-9	408	568	953	188	557	595	665
前年同期比	-	44.8%	116.6%	31.2%	-	36.4%	4.6%	-30.3%
経常利益率	-	5.7%	7.8%	12.4%	2.4%	7.2%	7.5%	8.0%
四半期純利益	-16	252	345	490	139	377	334	273
前年同期比	-	54.6%	151.2%	15.1%	-	49.3%	-3.3%	-44.3%
四半期純利益率	-	3.5%	4.7%	6.4%	1.8%	4.8%	4.2%	3.3%

出所：会社資料よりSR社作成

\*表の数値が会社資料と異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意

### 主要運営データの四半期推移

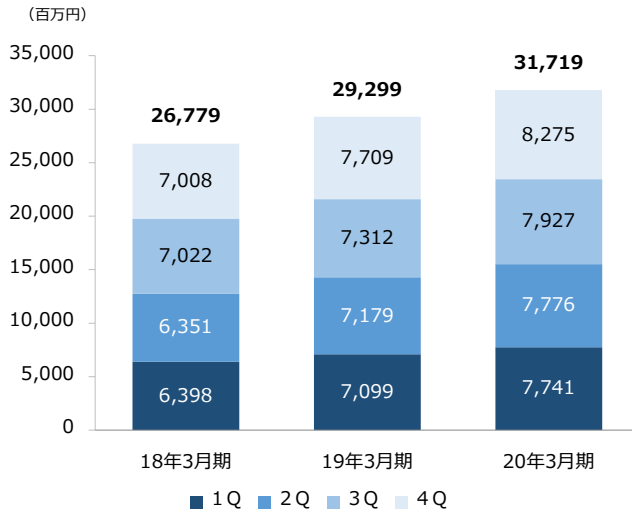
運営情報 (百万円、箇所、人)	18年3月期				19年3月期				20年3月期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
売上高	6,398	6,351	7,022	7,008	7,099	7,179	7,312	7,709	7,741	7,776	7,927	8,275
前年同期比	17.9%	14.5%	22.2%	15.3%	11.0%	13.0%	4.1%	10.0%	9.0%	8.3%	8.4%	7.3%
運営施設数	270	272	272	272	287	289	289	289	297	297	297	297
アミューズメント施設併設園	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
学童クラブ	71	71	71	71	72	72	72	72	72	72	72	72
児童館	12	12	12	12	11	11	11	11	11	11	11	11
民間学童クラブ	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4
海外施設	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
売上高/運営施設数	25	23	26	26	25	25	25	27	26	26	27	28
運営施設数 (保育園)	182	183	183	183	198	200	200	200	209	209	209	209

出所：会社資料よりSR社作成

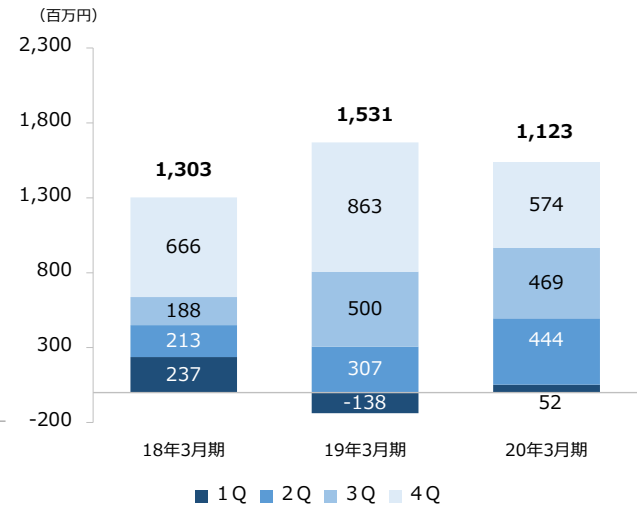
\*売上高は各四半期、運営施設数は各四半期末の数字

\*\*売上高/運営施設数 (前四半期末と当四半期末の平均値)

四半期売上高の推移

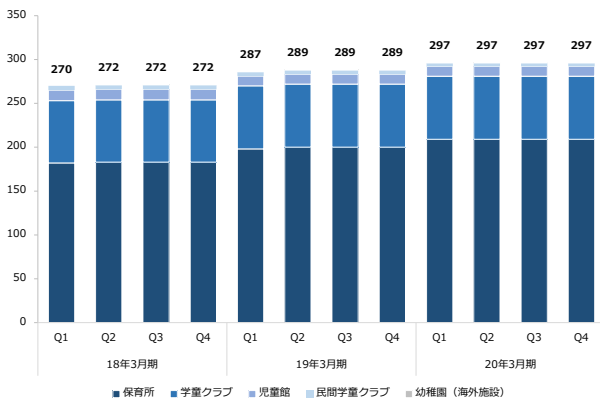


四半期営業利益の推移



出所：会社資料よりSR社作成

運営施設の推移



出所：会社資料よりSR社作成  
\*運営施設数は各四半期末の数字

2020年3月期通期実績（2020年5月13日発表）

業績概要

2020年3月期通期（2019年4月～2020年3月）実績

- ▷ 売上高：31,719百万円（前期比8.3%増）
- ▷ 営業利益：1,539百万円（同0.5%増）
- ▷ 経常利益：2,004百万円（同4.3%増）
- ▷ 親会社株主に帰属する四半期純利益：1,123百万円（同4.8%増）

- ▷ 事業環境：日本における子育て支援事業を取り巻く状況は、女性の社会進出を背景とした保育需要が増加し、子育て支援事業に対する需要は高い状況が続いている。2019年10月から実施された幼児教育無償化の実施により、保育所への入所希望者が増加することが想定される。上記のような背景から、同社では、引き続き保育関連分野の市場拡大を見込んでおり、保育士の確保は首都圏を中心に厳しい状況が続いていると認識している。さらに、2020年3月初旬から

新型コロナウイルス感染症の拡大により小中高校が一斉休校しており、保育所への児童の受入体制の拡充と共に、安全・安心な運営体制が求められている。

- ▷ 同社グループでは、全国の自治体と連携しつつ、シェア拡大を図るとともに、喫緊の最重要課題である保育士の採用強化と子育て支援サービスの質的向上に努めた。また、「現場第一主義」を掲げ、各施設や職場の課題を収集し、働きやすい職場環境の実現に向けて改善・改革に取り組み、保育士の採用増とともに定着率の向上を図っている。
- ▷ 増収要因：新規施設の開設、保育士採用と連携した既存施設での受け入れ児童数の増加や処遇改善に係る補助金の増額などによる。
- ▷ 経常利益の増収要因：寮利用者増に伴う補助金等が増額したことによる営業外収益の増加などで増益。
- ▷ 親会社株主に帰属する四半期純利益の増加要因：保育施設における投資回収期間の長期化が想定される施設に係る固定資産及び新たな勤怠管理システムの導入に伴いシステム等の減損処理等を行い、特別損失を315百万円計上したが、増収効果などで吸収し増益。

## 2021年3月期通期業績見通し

### 2021年3月期の会社予想

損益計算書 (百万円)	18年3月期			19年3月期			20年3月期			21年3月期
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期会予
<b>売上高</b>	12,749	14,030	26,779	14,278	15,021	29,299	15,517	16,202	31,719	33,005
前年同期比	16.2%	18.6%	17.5%	12.0%	7.1%	9.4%	8.7%	7.9%	8.3%	4.1%
<b>営業利益</b>	449	854	1,303	168	1,363	1,531	496	1,043	1,539	1,577
前年同期比	50.3%	-1.9%	11.5%	-62.6%	59.7%	17.5%	194.9%	-23.5%	0.5%	2.5%
営業利益率	3.5%	6.1%	4.9%	1.2%	9.1%	5.2%	3.2%	6.4%	4.9%	4.8%
<b>経常利益</b>	593	989	1,582	399	1,521	1,921	744	1,259	2,004	2,153
前年同期比	54.1%	2.4%	17.1%	-32.7%	53.8%	21.4%	86.4%	-17.2%	4.3%	7.5%
経常利益率	4.7%	7.0%	5.9%	2.8%	10.1%	6.6%	4.8%	7.8%	6.3%	6.5%
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	347	563	911	236	835	1,071	516	607	1,123	1,163
前年同期比	41.5%	35.4%	37.6%	-32.1%	48.3%	17.7%	118.9%	-27.4%	4.8%	3.6%
親会社株主に帰属する当期純利益率	2.7%	4.0%	3.4%	1.7%	5.6%	3.7%	3.3%	3.7%	3.5%	3.5%

出所：会社資料よりSR社作成

\*表の数値が会社資料と異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意

- ▷ 2021年3月期会社業績見通しは、「中期経営計画」で既に公表していた2021年3月期目標値を修正し、売上高33,005百万円（前期比4.1%増）、営業利益1,577百万円（同2.5%増）、経常利益2,153百万円（同7.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,163百万円（同3.6%増）を見込んでいる。
- ▷ 同社は「長期経営ビジョン2025」および「中期経営計画」を策定し発表しており（2025年3月期連結売上高目標100,000百万円）、この計画に沿って、保育サービスの質的向上や受け入れ児童数の拡大に向けた保育士確保のための仕組み作りとともに、子育て支援事業で培ったノウハウを活用した新規事業の開発及び子育て支援業界・教育産業界と連携した新たなビジネスの創出に取り組んでいる。2021年3月期業績見通しを公表するにあたり、2020年初頭からの新型コロナウイルス感染症拡大の影響や、環境の変化に対応した新規施設開設の抑制等を織り込み、「中期経営計画」にて既に公表していた2021年3月期の計画値を修正している。

- ▷ 新型コロナウイルス感染症の影響、新規施設開設の抑制、人材システムの導入等により、当初の中期経営計画で示した2021年3月期の売上高・経常利益計画より減少する見通しとなるが、同社は引き続き、既存施設の収益の適正化及び構造改革の推進により収益改善を図る方針を示している。

## 過去の期初会社予想と実績の差異

- ▷ 同社の2017年3月期までの期初会社予想と実績を比較すると、売上の期初計画を実績が上回る一方で、利益は期初計画を実績が下回った。その理由は、同社の収益構造の課題および不連続性が顕在化したことによる。短期的な収益の痛みを伴っても、保育士を要とする従業員の満足度を増すことこそが、同社の中長期的に持続可能な成長を担保するとの経営判断により、2016年3月期から2017年3月期にかけて保育士の処遇改善や職場環境整備、新規事業開拓など集中的に行った。また、保育所資産の使用価値を実質稼働率に基づいて見直し、その帳簿価格を回収可能額まで減額した結果、2015年3月期から2017年3月期までの3年間合計で500百万円弱（保育所等34施設）の園減損損失を特別損失として計上した。これらの特殊要因が重なったことが、利益の実績が期初計画を下回った理由である。
- ▷ 2018年3月期は8年ぶりに会社実績が会社期初予想を上回って着地した。2019年3月期は、保育士の確保のタイミングで費用先行したことなどもあり、期初予想（第1四半期決算発表時に公表）は下回ったものの、連続して営業増益を維持しほぼ計画線での着地となった。2020年3月期も、前年度同様、期初予想は下回ったものの、増収増益を維持した。

### 過去の期初会社予想と実績の差異

期初会社予想と実績 (百万円)	11年3月期 連結	12年3月期 連結	13年3月期 連結	14年3月期 連結	15年3月期 連結	16年3月期 連結	17年3月期 連結	18年3月期 連結	19年3月期 連結	20年3月期 連結
売上高 (期初予想)	9,000	11,900	14,000	16,000	18,000	20,411	22,340	26,125	30,001	32,000
売上高 (実績)	9,166	11,868	13,789	15,747	17,868	20,553	22,799	26,779	29,299	31,719
<b>期初会予と実績の格差</b>	<b>1.8%</b>	<b>-0.3%</b>	<b>-1.5%</b>	<b>-1.6%</b>	<b>-0.7%</b>	<b>0.7%</b>	<b>2.1%</b>	<b>2.5%</b>	<b>-2.3%</b>	<b>-0.9%</b>
営業利益 (期初予想)	850	1,150	1,375	1,489	1,778	1,740	1,564	1,157	1,847	1,811
営業利益 (実績)	840	1,114	1,286	1,234	1,346	1,732	1,169	1,303	1,531	1,539
<b>期初会予と実績の格差</b>	<b>-1.2%</b>	<b>-3.1%</b>	<b>-6.5%</b>	<b>-17.1%</b>	<b>-24.3%</b>	<b>-0.4%</b>	<b>-25.3%</b>	<b>12.6%</b>	<b>-17.1%</b>	<b>-15.0%</b>
経常利益 (期初予想)	900	1,190	1,400	1,600	1,800	1,740	1,651	1,400	2,196	2,300
経常利益 (実績)	867	1,151	1,325	1,460	1,551	1,782	1,351	1,582	1,921	2,004
<b>期初会予と実績の格差</b>	<b>-3.7%</b>	<b>-3.3%</b>	<b>-5.3%</b>	<b>-8.7%</b>	<b>-13.9%</b>	<b>2.4%</b>	<b>-18.2%</b>	<b>13.0%</b>	<b>-12.5%</b>	<b>-12.9%</b>
当期純利益 (期初予想)	565	682	834	961	1,082	1,270	1,057	777	980	1,212
当期純利益 (実績)	500	653	718	837	904	1,072	661	911	1,071	1,123
<b>期初会予と実績の格差</b>	<b>-11.5%</b>	<b>-4.2%</b>	<b>-13.9%</b>	<b>-12.9%</b>	<b>-16.4%</b>	<b>-15.6%</b>	<b>-37.4%</b>	<b>17.2%</b>	<b>9.3%</b>	<b>-7.4%</b>

出所：会社資料よりSR社作成

\*表の数値が会社資料と異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

### ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

### 金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

### 連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.  
東京都文京区千駄木3-31-12  
HP: <https://sharedresearch.jp>  
TEL : (03)5834-8787  
Email: [info@sharedresearch.jp](mailto:info@sharedresearch.jp)